No English title available

JP2131406 (U) Patent number: 1990-11-01 Publication date:

Also published as: DP6001685 (Y2)

Inventor(s): Applicant(s): Classification:

A61B5/04; A61B5/0404; A61B5/0408; A61B5/0478; A61B5/04; - international: **A61B5/0402; A61B5/0408; A61B5/0476;** (IPC1-7): A61B5/04; A61B5/04; A61B5/0404; A61B5/0408; A61B5/0478

- european:

Application number: JP19890041005U 19890410 Priority number(s): JP19890041005U 19890410

Abstract not available for JP 2131406 (U)

Data supplied from the espacenet database — Worldwide

19 日本国特許庁(JP)

⑪実用新案出願公開

⑩ 公開実用新案公報(∪) 平2-131406

®Int. Cl. ⁵

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成2年(1990)11月1日

A 61 B 5/04 5/04

5/0408 5/04 5/0404 5/0478

R 7916-4C

7916-4C A 61 B 5/04 7916-4C 300 M 310 H

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全1頁)

図考案の名称 心電信号検出ベルト

②実 願 平1-41005

❷出 願 平1(1989)4月10日

⑩考案者 石井 市之助

群馬県吾婁郡中之条町西中之条286-1

⑰考 案 者 矢 嶋

広 樹

群馬県前橋市荒巻町1010

切出 願 人 日本精密測器株式会社

群馬県渋川市関下1125-7

個代 理 人 弁理士 益田 龍也

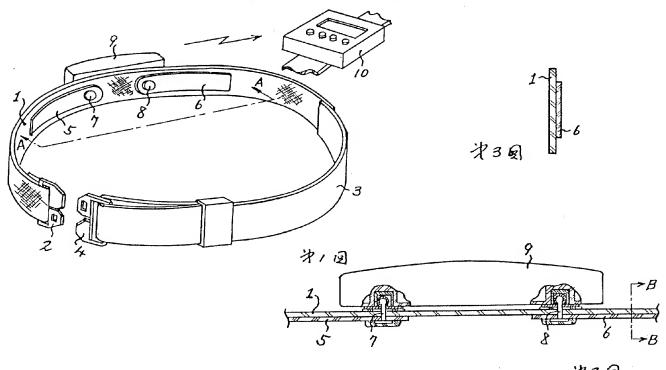
釰実用新案登録請求の範囲

帯状に形成して発水加工を施した繊維織物よりなる帯状体の一方の面に人体の皮膚に密着する一対の導電性ゴム板よりなる電極を互いに接触しないように添着すると共に上記帯状体の少なくも一端に伸縮性のある弾性帯を連結し、かつ心電信号の検出器を装着してその検出器に心電信号を加える一対の端子金具の各々を前記一対の導電性ゴム

板の各々に取り付けた心電信号検出ベルト。

図面の簡単な説明

第1図は本考案実施例の斜視図、第2図は第1 図におけるA-A断面図、第3図は第2図のB-B断面図である。なお図において、1は帯状体、 2,4は連結具、3は弾性帯、5,6は導電性ゴム板電極、7,8は端子金具、9は検出器、10 は表示器である。



#20